

# 議会だより

No. 131  
令和8年2月1日発行  
(2026年)

## もろやま

MOROYAMA ASSEMBLY NEWS

表紙の作品

第6回観光協会観光フォトグランプリより

題名『笑顔の乗り子』

撮影者：梶山 奈未さん

撮影場所：岩井西

2P 議長年頭あいさつ、臨時会開催

3P 12月議会ではこんなことが決まりました

4P 常任委員会レポート

5~11P 一般質問13名が登壇

発行／毛呂山町議会 編集／毛呂山町議会だより編集委員会  
〒350-0493 埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地  
☎049-295-2112 バックナンバーはこちらです⇒



議会の声を動画で届けます!!  
YouTube配信はコチラから ⇒



○議会だよりは議員の自主編集により発行しています。



# 本年もよろしくお願ひいたします



## 年頭あいさつ



平野 隆 議長

新年あけましておめでとうございます。

町民皆様におかれましては令和8年の新春をつつがなくお迎えのことと、心よりお慶びを申し上げます。

また、昨年中は本町議会に対し多大なるご理解と温かいご支援を賜り心より感謝申し上げます。今後も町民生活向上のため、各議員共々、議会活動に精励して参ります。

さて、昨年を振り返りました、政治の世界では日本初の女性総理として高市早苗総理大臣が誕生しました。そのことに伴い長年続いた自公連立から自民維新の連立へと変わり、今後の政治運営が注目されるところで

日本を取り巻く世界情勢は激動の時代でもあります。世界を搖るがすトランプ関税、また、中国との問題、そして国内に目を向けると長引く物価高、また、熊の問題では大きな被害が出ました。今後の国、自治体の対応が注目されるところであります。

# 12月 議会定例会

令和7年12月定例会は12月1日から12月5日までの5日間の会期で開催されました。今定例会に提案された案件は、条例の一部改正4件、補正予算5件、指定管理1件、人事1件、合計11件が上程され慎重なる審議をいたしました。

一般質問は13名の議員が登壇し活発な質問が展開されました。

## 補正予算額1億4396万円可決！ 町長車購入や障害福祉費の増加など

<b>A</b>	<b>Q</b>	<b>A</b>	<b>Q</b>
親の高齢化や近隣に支援者が不在となり、サービスの需要が増えた。	障害福祉関係で、介護給付費、訓練等給付費の補正が1億円を超えていたが、その理由は。	新車ではなく、ランクを下げる中古車ではなく、新しい車という選択はなかったか。	中古車ではなく、ランクを下げる新車だとどうしても時間がかかる。長いものでは半年、あるいは早くても3か月かかり、危機管理上判断した。

**公用車（町長車）購入**

予算額 445万円  
車種 ヴエルファイア（予定）  
これまでの経緯と選定方針  
令和7年3月議会に当初予算（案）として「町長公用車借上げ料」を計上していましたが、削除する修正案が可決されました。現在の町長車はたびたび故障し、早急に購入する必要があります。公用車の選定にあたっては、新車購入の場合には納車まで期間を要するため、予算議決後即納車が可能になる中古車としました。環境性能に優れたEV、ハイブリッド車を積極的に検討し、予算の範囲内で購入します。

**障害福祉費予算額**

介護給付費・訓練等給付費  
1億222万円  
障害児通所給付費  
1794万9千円

## 条例改正可決

## 総合公園などの使用料・手数料を変更します

<b>A</b>	<b>Q</b>
佐島 啓晋 議員 受益者負担比率が1・8%で、近隣市町村と比べると格段と低いよう常収益が低くなるので、ひとり当たりの負担額が低いものではない。利用料の引き上げが、利用者数を減少させ、より受益者負担比率が低下することすら考えられる。この時期の値上げには町民の理解が得られないで反対する。	岡野 勉 議員 毎月勤労統計は実質賃金が9か月連続で減少、賃金の伸びが物価上昇に追いついていない状況だと報じた。この生活実態にあって、一番生活に近い地方自治体が物価高騰に抗い、町民の生活を守る気概が求められている。公共料金の値上げは、町民の文化、教養、趣味、健康に加えサークル、クラブの存続を奪うリスクを伴う。

令和8年4月1日より、総合公園、体育施設、福祉会館、中央公民館、東公民館、オートキャンプ場、固定資産台帳兼名寄帳などの使用料・手数料が改定されます。見直しによる効果額は、443万4千円となります。

### 福祉社会館指定管理者の継続が決まりました。



指定管理者となる団体  
株式会社サンワックス  
代表取締役 野原 治人  
指定の期間  
令和8年4月1日から  
令和13年3月31日まで  
指定管理料（5年間）  
2億601万8千円

### ●主な施設の改訂内容（一部抜粋）

施設名	現行	改正後
中央公民館 (2時間)	展示室	400円
	視聴覚室	500円
東公民館 (2時間)	ギャラリー	400円
	視聴覚室	300円
総合公園メインアリーナ (全面／1時間) ※空調設備は別途	1,800円	2,200円
福祉社会館展示室 (午前9時～12時まで)	2,000円	3,500円



## 行政視察レポート

総務文教常任委員会は令和7年10月9・10日(長野県)、生活福祉常任委員会は10月15・16日(千葉県)にそれぞれ先進自治体の取り組みを調査しました。

### 総務文教常任委員会

#### 移住定住施策に対する取り組みについて(長野県南箕輪村)

南箕輪村は、人口の約7割が移住者であり「移住者が増えた後、どう対応するか」を念頭に置き、現在自治会の改革を進めています。当町においても定住促進並びに自治会の運営支援は重要な課題であり、先進自治体の取り組み状況を調査・視察を実施しました。



自治会運営に改革を!

#### A I デマンド交通の取り組みについて(長野県諏訪市)



気軽に効率よく移動ができる

長野県諏訪市のA I オンデマンド交通『チョイソコかりんちゃん』は、利用者の予約があった時だけ運行する乗合型デマンド交通です。決まった時刻表や決まった路線ではなく、利用者の予約に合わせて、市内のバス停のうち、乗りたいバス停から行きたいバス停まで運行しています。

当町においても、デマンド交通導入を求める請願が提出されるなど、町民から導入を望む声が寄せられており、先進自治体の取り組み状況を調査・視察を実施しました。

### 生活福祉常任委員会

#### 子育て支援の取り組みについて(千葉県多古町)

多古町では、急速な人口減少と少子高齢化への対応を最重要課題と位置付け、子育て世帯の経済的・環境的負担を総合的に軽減する施策を戦略的に展開しています。平成26年の「多古こども園」開園により町内の幼稚園4園、保育所3所を統合し、以後、医療費や給食費の無償化、待機児童ゼロの維持など、いわゆる「三つのゼロ」(給食費ゼロ、医療費ゼロ、待機児童ゼロ)を柱とした子育て支援のブランディングを進め、「多古で子育て」というキャッチフレーズとともに町内外へ分かりやすく発信していました。



子育て世帯に選ばれる町へ!

#### リノベーションまちづくり推進事業の取り組みについて(千葉県館山市)



有効活用しているリノベーション物件

館山市では中心市街地における商店街の衰退、空き店舗や空き家等の増加によるまちの空洞化、コミュニティの崩壊等が課題となっていました。館山市のリノベーションまちづくりは、まちなかの空き店舗や空き家などの遊休不動産について、企業や創業意欲のある人材が新しい使い方により、まちを再生する事業です。当初から行政主導で始まったものではなく、地域課題の解決を見据えて民間主導でプロジェクトが発足した官民連携事業であり、中心市街地の賑わい回復を目指していました。

答 外来種の害虫クビアカツヤ  
ハゴロモの被害対策・住民周知。  
サクラの被害の抑制に努める。

答 留学疑似体験の成果・検証は。  
令和4年度・5年度実施の海外  
中学生学力アップ教室等の実施  
により、基礎学力の向上を図る。

答 海外留学事業の検証は必要。  
令和8年度当初予算編成、教育  
内容の充実で主な重要施策は。

答 中学校の制服の無償化は。  
アンケートにおいて参加し  
た生徒の90%以上が楽しかった。

答 来年度、国に於いて小学生  
の給食費無償化を実施した場合、

答 発生しており、地権者と相  
談して応急対策を実施する。



小峰 明雄

## 特定外来生物の被害対策・住民周知は 答 被害を抑えるよう努める



問 連続120回目の一般質問。  
令和8年度当初予算編成、教育  
アレルギー等でお弁当を持参し  
て、喫食する児童生徒の保護者  
の経済的負担や平等を鑑みると  
学校給食費相当額の補助は。

答 平等の観点から検討する。

問 令和8年度当初予算編成、  
子育て環境の充実、重要施策は。

答 小学生ステップアップ教室等の実施  
により、基礎学力の向上を図る。

問 子育て支援策としてチャイ  
ルドシートの設置補助は。

答 子育て支援策としてチャイ  
ルドシートの設置補助は。

問 第4002号路線の豪雨で  
の冠水を含めた整備は。

答 当該箇所の雨水排水対  
策の実施を検討。

答 なら枯れが複数個所、  
なら枯れの対応策は。



提供：埼玉県環境科学国際センター

特定外来生物の被害調査・駆除対策を

## 一般質問

# 町政を問う！ ～13名が登壇～

- 自然環境の保全
- 教育・子育て環境の充実
- 定住促進施策
- 障がい者福祉の充実
- 川角駅周辺地区整備事業

小峰 明雄

- 学校統合問題
- 物価高騰対策
- 職務分析と人材育成

堀江 快治

- 都市計画マスターplan・立地適正化計画の改定にあたりこれまでの評価検証及び特徴的な改定内容

長瀬 衛

- 子育て世帯への経済的支援
- 避難所環境充実等の効果検証

荒木かおる

- 不登校・いじめ問題
- 障害者手帳のカード化推進
- 民生委員の担い手確保の取組み

千葉三津子

- 私道の町道化
- もろバスのベンチ
- 町の公園の除草
- デマンドタクシー
- 学校統廃合

小野 浩

- 街づくり
- HPVワクチン接種および行政による発信力
- 川角駅北側整備

中村 優平

- 防犯対策機器補助制度の見直し
- 公共施設使用料・手数料の見直しに伴う影響
- 行政が描く自治会運営の未来図は

下田 泰章

- 小中学生の自殺と進路指導

佐島 啓晋

- コンパクトシティ構想の現実と中心市街地・団地の再構築
- 公共施設使用料

佐藤 秀樹

- 町の防犯対策

- 高市政誕生による町政運営への影響は

高橋 達夫

- 毛呂山町の小中一貫校

岡野 勉

- 結婚支援や少子化対策等

- 伝統文化財への支援策

澤田 嶽

※一般質問の本文は、主な質問と答弁を本人が編集しています。  
文字数の関係上、簡略化しています。詳細はYoutubeへ。

## 学校統合の条例改正時期はいつなのか！



答　総事業費の概算金額を示したうえで検討



堀江 快治

**答** 令和8年11月中旬に概算金額を示し、その後条例改正議案の提出時期を検討していく。

使ってしまうと、町の財政状況では今後教育で一番重要なソフト面に回す予算が無いと思うが

**答** 現在事業選択について  
銳意検討している。

今後も少子化が進行していく中で、新築校舎の建設等には到底理解ができない。今後想定される学校統合に関するスケジュールについて伺う。

中区の施設一体型小中一貫校に関する予算是計上するのか伺う  
問 答 現時点では調整中である。  
議会には議決の責任がある  
概算金額が示されてから、しつかりと審議できる期間はあるのか伺う。

生活への影響について伺ふ  
問 町民生活全般に極めて大きな影響が出ているものと認識。  
町の中小事業者も含めて、町民全体に物価高騰の影響が出

答　絶駿豊富な7級職の待遇  
職降任者を講師とした職員  
研修が必要ではないか。  
ご指摘のとおりなので  
検討する。

問 平成29年に20年後を見据えて策定した都市計画マスターープランと立地適正化計画は町づくりの根幹である。改定にあたり達成状況を検証した上で人口推

長瀬 衛

詔等を配慮した土地利用による効率的持続性のある町づくり方針を求める。特に、超高齢化社会における都市機能の無秩序な拡散・散財ではなく、法に沿ったコンパクトな集約的都市構造の実現を目指すべきだ。当時、「県内で一番、高い精度である」とNHKや大手新聞も注目している」と喧伝していたが、目玉のコンパクトプラスネットワー

問 本計画は、議決案件ではなく  
く、策定手続きにおいて最後の  
砦となる都市計画審議会の答申  
を尊重しなければならない。9  
年前、「絵に描いたモチで終わ  
らせない。机上の空論にしな  
い」と決意したが、都計審の答  
申内容はどうだったのか。尊重  
しないのなら手続きの意味がな  
い。

特指法は、市中心市街地の空洞化防止の具体的な施策によるコンパクトなまちづくりを求めている。居住誘導が終了した市街化調整区域への優良田園住宅制度は厳しい基準や時代背景の違いがあり、全国的に殆ど導入事例はない。人口減少対策として道に入に向けて進めていく。

答 資材高騰等の影響もあり、現在川中区の校舎の位置等を精査している状況。早い段階で概算金額を示せようとしている。

ている。町は町民生活を守るという考え方方が大切である。国の物価高騰対策であら重点支援地方交付金の活



「机上の空論」で終わらせてはいけないコンパクトなまちづくり



基礎学力向上のために、教育の中身に財政投入すべき！

## 中学校準備金の支援を



答　じっくり考え進めていきたい



荒木かおる

らも支援を検討していく考えは。

答　他自治体では上限額を定め、教材を学校の備品として整備し保護者の負担軽減を行っているところもある。他自治体の取組を参考にして参る。

問　物価高騰の波は子育て世帯の家計を圧迫しており中学校入学に伴い、制服や体操着、学用品等、高額な支出が発生する。子育て世代の定住促進の観点か

問　入学準備金のような支援を実施するお考えは。

答　財源の関係もある。保護者の方々に意見を聞き、じっくりと考えながら進めていきたい。

調理釜1器0・9m<sup>3</sup>だった。少

くとも同じ調理を300

回以上できる計算となる。

避難所環境充実等の効果検証

問　本町は全ての学校体育館へのエアコンを導入したが、近隣自治体の状況は。

答　近隣自治体では本町のみ。

問　中学校体育館エアコンの熱源はガスを選択した。10月川角中で実施した防災訓練でバルクタンクのガスを利用した炊き出し訓練が行われたが災害時、どの程度の炊き出しができるのか。

答　常時300m<sup>3</sup>から400m<sup>3</sup>を維持するよう心がけており、防災訓練では80合160人分の米飯調理を行い、ガス使用量は調理釜1器0・9m<sup>3</sup>だった。少くとも同じ調理を300回以上できる計算となる。

問　各地域で毎年防災訓練を実施している。住民への防災啓発の観点から、地域が実施している防災訓練で災害用トイレラック貸出しの希望があつた場合、貸し出し対応については自動車保険の運転手が役場職員に限定されていることから役場職員が運転し、訓練会場に展示することで防災啓発を行って参る。



千葉三津子

答　生徒自らいじめ撲滅宣言を行い取組んでいる



いじめは絶対許さないと強い意思表示を

問　全国的に不登校やいじめ問題が増加している。本町でも過去から不登校問題については大きな教育課題だった。現状をどう

答　複数の相談窓口があるとい

う。各種相談員の配置による教

育相談体制の充実と小学校校内

支援センターの設置は実際に十分な相談体制になっているのか。

障害者手帳のカード化は県

で相談できる窓口を開設してい

る。一人一人の悩みを相談し易い体制を今後更に研究していく。

できる仕組みの導入の考えは。

答　県では24時間受付のSNS

で相談できる窓口を開設してい

る。一人一人の悩みを相談し易

い体制を今後更に研究していく。

できる環境づくりが急務である。

答　令和6年度の不登校状況は

小学校が19名で中学校が46名だ。

7年度1学期では、小学校が昨

年の同時期より増加している。

児童生徒が安心して学ぶことが

できる環境づくりが急務である。

答　令和6年度の不登校状況は</

# 私道の町道化の進捗状況は

答 条件に合うか確認して進めている



浩

問 私道の町道化の進捗状況は。

答 今回、前久保中央公園と日生団地公園停留所に設置した。高齢者や身体の不自由な方をはじめ多くの方の負担軽減が図られると考える。今後も計画的に設置を進めていきたい。

条件に合うか確認して進めてい

る。

問 もろバスのベンチ

創成舎の為に、町が全額負担する総人件費は  
答 令和2年度から総額およそ5千万円



中村 奨平

問 年間いくらで庁舎の部屋を事務所利用させていているのか。

答 創成舎は民間企業が74%出資する営利企業。庁舎の目的外年額約12万円。

使用条件は、法では公共団体か公共的団体が行う公共公益事業などに限られている。また、令和2年度から町職員を出向させているが、創成舎には社員が一人もおらず、出向する町職員のみである。仮に職員の能力開発を目的とするのであれば、もつとしっかりとした企業がある。なぜ常勤役員もおらず、社員もゼロの創成舎にだけ出向を続け

るのか。加えて、労働力の供与を受けている創成舎が人件費を負担せず、全額町が負担している。これは利益供与であると考える。コンペも行わず創成舎の事務を委託しているが、職員の人件費分も経費に入れると他の民間会社に委託するか内製化しこれがずっと安く済む。そして、創成舎に流れたお金は株主の利益となる。改めて創成舎は株式の74%を民間企業が出資する営利企業である。いまや売り上げの大半を太陽光発電事業が占めおり、これをやればやるほど

のように出されるのか。

公的事業ではなくなつていい。このような状況下で、創成舎だけに委託し、事業継続していくことは健全ではないと考えるがいかが。

答 他団体との統合等も検討。改めるところは改める。

問 男性へのHPVワクチンの接種補助は。

答 慎重に検討する。



官公事業であり公的・公共事業ではないと指摘

太陽光発電事業は当然のことながら、ふるさと納税事務やビジコンを行う民間企業が多く存在しており、職員の出向も必要ない。なぜ、この2社のみに委託させ、様々な支援を行なうのか。

設立来、総額約1億円が創成舎に流れる

町管理の公園では概ね2か月に一度の頻度で除草作業を行っており。今年度は前久保中央公園で遊具等の整備を予定している。

答 1月までに議会に編成されたデマンドタクシーの実施へ見通はどうか。

答 利用者は前年同時期と比較して127・9%増加している。

答 繁忙期の導入状況を踏まえ、本町に見合った導入について引き続き鋭意検討を進めていく。

答 学校区がそれぞれの特色を生かし魅力ある学校づくりを行い町の魅力増大につなげる。

答 川角中学校区の小学校に体育館もプールもないのに偏った町政ではないか。

答 低学年の体育授業は内容に応じて武道場で行える。

答 一体型は、移住定住促進と真逆の施策ではないか。

答 編成計画を推進し両中学校区がそれぞれの特色を生かし魅力ある学校づくりを行い町の魅力増大につなげる。



私道の町道化で安全・安心な道路に

## 「狙われる住宅」防犯補助拡充を！



答 見直しを検討。安全・安心なまちづくりを進める



下田 泰章

問 県内で住宅を狙った窃盗事件が増加し、町内でも被害が発生している。町では人感センサーライトと防犯カメラのみを対象とした防犯対策補助金を設け

ているが、特殊詐欺の手口が巧妙化するなか、近年の防犯に対するニーズは多様化している。迷惑電話防止装置など、防犯機器は多岐にわたっており、現行制度は実態に十分対応しているとは言えないと考えるが。

答 防犯に関する資料をもとに防犯対策機器の追加を行い見直しを検討する。

問 使用料の見直しは、受益者負担の公平性と安定した行政サービス維持のために必要なもの。減免制度は効果がある一方で、財政面から慎重な判断が求められる。しかし、高齢者の健康づ

くらべては、生徒一人一人の能力・適正・興味・関心及び本人の希望等に十分配慮している。自己理解と自己決定を促し、生徒自身が将来の生き方を主体的に考え、生徒自らの意思と責任で進路を選択決定できるよう、キヤリア教育の意義を踏まえた指導・援助に努めている。

問 自殺に対する対策は。答 保健センターでは、子どもの命を守る対策として、子どもの変化に気づき、支援につなげる「ゲートキー養成講座」を実施している。今年度は、教職員や学童職員、ジュニアアスポートなどの子どもに関する支援者を対象として28名の参加があった。小中学生の自殺者が増えたと言わざれば、いる夏休み明けの時期に、相談窓口に関するチラシを町立小中学校を通して配布し、周知を図った。

問 公民館のサークル活動や総合公園体育館トレーニングルームなど、日日常的に利用する高齢者からは「値上げで利用しづらくなる」との声が寄せられている。高齢者の健康増進や地域コミュニティ維持のため、利用しやすい環境を確保することが重要と考える。高齢者への減免制度について伺う。

- ①自宅撮影を目的とした防犯カメラの購入及び設置
- ②屋外人感センサーライトの購入及び設置
- ③モニター付きインターホンの購入及び設置
- ④センサーアラームの購入及び設置
- ⑤防犯フィルムの購入及び設置
- ⑥防犯ガラスの購入及び設置
- ⑦防犯性の高い錠または補助錠の購入及び設置
- ⑧防犯砂利の購入及び散布
- ⑨面格子の購入及び設置
- ⑩詐欺被害防止電話機器の購入及び設置



佐島 啓晋

答 原因の早期把握と早期支援に努める



## 増加する児童生徒の自殺対策は

くるりや生きがいづくりは重要なことから、今後は近隣自治体の状況も参考に、減免を検討し、利用しやすい施設づくりに努める。

行政が描く自治会運営の未 来図は

問 少子高齢化により自治会活動維持が危ぶまれている。国財政措置がある「集落支援員」を、自治会運営や地域課題解決の中心として導入する考えはあるか。

答 自治会維持への不安を踏まえ、調査検討し、より良い制度整備を進めたい。

あたっては、生徒一人一人の能力・適正・興味・関心及び本人の希望等に十分配慮している。自己理解と自己決定を促し、生徒自身が将来の生き方を主体的に考え、生徒自らの意思と責任で進路を選択決定できるよう、キヤリア教育の意義を踏まえた指導・援助に努めている。

問 自殺に対する対策は。答 保健センターでは、子どもの命を守る対策として、子どもの変化に気づき、支援につなげる「ゲートキー養成講座」を実施している。今年度は、教職員や学童職員、ジュニアアスポートなどの子どもに関する支援者を対象として28名の参加があった。小中学生の自殺者が増えたと言わざれば、いる夏休み明けの時期に、相談窓口に関するチラシを町立小中学校を通して配布し、周知を図った。

- ①自宅撮影を目的とした防犯カメラの購入及び設置
- ②屋外人感センサーライトの購入及び設置
- ③モニター付きインターホンの購入及び設置
- ④センサーアラームの購入及び設置
- ⑤防犯フィルムの購入及び設置
- ⑥防犯ガラスの購入及び設置
- ⑦防犯性の高い錠または補助錠の購入及び設置
- ⑧防犯砂利の購入及び散布
- ⑨面格子の購入及び設置
- ⑩詐欺被害防止電話機器の購入及び設置

問 児童生徒の自殺が過去最多となり、原因は進路問題が8・5%で、友人関係の悩みや学業不振よりも極めて憂慮すべき状況にある。義務教育における

答 中学校における進路選択に

あたっては、生徒一人一人の能力・適正・興味・関心及び本人の希望等に十分配慮している。自己理解と自己決定を促し、生徒自身が将来の生き方を主体的に考え、生徒自らの意思と責任で進路を選択決定できるよう、キヤリア教育の意義を踏まえた指導・援助に努めている。

問 人生は夢破れてから立ち直ることに醍醐味があるが、再チャレンジできることへの指導は。答 人生には様々な困難がある。克服し、自信をもつて人生を歩んでいく支援をする。



学校での進路問題は一生を左右する！

越生町の補助対象となる防犯対策事業

## 団地の再生モデルをどのように構築していくのか

答 団地内のインフラ改善など地道に実施していく



佐藤 秀樹

もに空き家の増加が進行するものと認識している。

問 コンパクトシティ構想の現

実と中心市街地・団地の再構築について、空き家・空地の現状認識は。

答 少子高齢化や人口減少とと

コンパクトシティ構想の現実と中心市街地・団地の再構築は町の将来像を描くうえで認識は。

答 県道岩殿岩井線沿いに商業

白台地区において、これまで自動運転バスや企業誘致などの取組に住民が期待を寄せられた一

方、撤退により失望もしている。続けるのであれば、今度こそ確実に実現を図るという町の強い意志をどの様に示していくのか。

答 不燃化促進事業や団地内

地の再構築をどのように政策的に

位置づけるのか。

答 不燃化促進事業や団地内

避けて通れない最重要課題の一

つと考える。そこで町として団

地の再構築をどのように政策的に

位置づけるのか。



施設の立地を可能とし、スーパー やドラッグストアなどの生活利便施設の立地に向けて取り組んでいる。

問 団地は駅周辺の都市構想の中核を担い、老朽化・高齢化・

災害リスクといった複合的課題

を抱える地である中、団地の再

構築は町の将来像を描くうえで

税していいる地域住民に対する

サービスを維持していく

為にも減免要件の見直しを

図るべきと思うが。

問 施設修繕の軽減化を図る上で各施設利用に対する

用途規則の見直しも必要と

思うが。

答 必要と考え方検討する。

問 毛呂山町行財政改革プランに沿って公共施設使用料の見直しの条例改正案が上程された。毛呂山町に納

税していいる地域住民に対する

サービスを維持していく

為にも減免要件の見直しを

図るべきと思うが。

問 施設修繕の軽減化を図る上で各施設利用に対する

用途規則の見直しも必要と

思うが。

答 維持管理の効率化が図られるよう検討する。

問 公共施設使用料

毛呂山町行財政改革プランに沿って公共施設使用料の見直しの条例改正案が上程された。毛呂山町に納

税していいる地域住民に対する

サービスを維持していく

為にも減免要件の見直しを

図るべきと思うが。



高橋 達夫

## 窃盗事件多発!!町の防犯対策は回覧やメールで注意啓発を実施した

問 町内で深夜から朝方にかけ

て一般住宅を狙った窃盗事件が多発している。その詳細と町の防犯対策について質問する。

答 被害の詳細を管轄する西入

多子高齢化や人口減少とともに空き家の増加が進行するものと認識している。

問 コンパクトシティ構想の現

実と中心市街地・団地の再構築について、空き家・空地の現状認識は。

答 少子高齢化や人口減少とと

コンパクトシティ構想の現実と中心市街地・団地の再構築は町の将来像を描くうえで認識は。

答 県道岩殿岩井線沿いに商業

白台地区において、これまで自動運転バスや企業誘致などの取組に住民が期待を寄せられた一方、撤退により失望もしている。続けるのであれば、今度こそ確実に実現を図るという町の強い意志をどの様に示していくのか。

答 不燃化促進事業や団地内

地の再構築をどのように政策的に

位置づけるのか。

答 不燃化促進事業や団地内

避けて通れない最重要課題の一

つと考える。そこで町として団

地の再構築をどのように政策的に

位置づけるのか。

答 不燃化促進事業や団地内

## 学校編成計画(統廃合)は決定していない！

答 議会への「設置条例」提出時期は未定である



岡野 勉

答 調査結果の公表は年明けに

なる。また、小中学校設置条例例の議案提出は現在未定である。

問 9月議会と同じ答弁だ。現段階では「学校編成計画」は議会に未提出で議決決定されない。議員も重要な議案だけに準備も必要だ。3月の予算議会前に臨時議会を開くのか。

答 議会の招集については町長に委ねられている。しかし今の

学校編成に関する基本設計の結果開示が年明けと聞いていた。では、その結果を受けた新たな「小中学校設置条例」の議案提出はいつになるのか。

## 少子化対策では群を抜いていく



澤田 嶽

答 今後も周知徹底をしていく



## 少子化対策では群を抜いていく

ど好評を得ているが今後の方向性や検討している点はあるか。

答 少子化の背景にある若年層の経済的不安の軽減等の対応として継続予定。今年度から定住促進補助事業は拡大、本町への定住を促進。奨学金返還支援事務は数年経過しており事業の評価検証をし、より効果的な事業に掲載され町の強い姿勢を感じられる。未来応援奨学金返還支援事業など

支援事業や定住促進補助事業など

現在本町では保育所や小中学校への支援策

答 本町には流鏑馬祭り、獅子舞やお囃子など数多くの文化財が存在する。保存団体は後継者問題、団体の高齢化や資金的な問題を抱えている。行政としてできる伝統文化継承の策は。

答 繼承に必要な衣装や楽器の購入、修繕に対しても基盤を重視しシティプロモーションをしている。1人でも多くの方に本町に定住してもらう人口増の戦略を実行中。

答 各事業の詳細等は毛呂山町のホームページをご覧下さい

## 毛呂山町の少子化対策事業

未来応援奨学金返還支援事業

定住促進補助事業

保育所・小中学校給食費無償化事業

中学校修学旅行補助事業

第2子保育料無償化事業

各事業の詳細等は

毛呂山町のホームページをご覧下さい

より強力な【周知】が必要！



所、教育委員会からの知らせがないので答えを控える。

今後のスケジュールは設計結果を基に図面、費用、校舎の配置など、充分精査。日程など確定しだいお知らせする。

あつて、一体型ではない。町の教育の目標は安全安心な学校で、多くの仲間達と切磋琢磨の場を設ける。そして心も体も鍛える。

今後どの子にも等しく学びの場を設けていきたい。

問 一体型小中一貫校ではいじめ・不登校など必ずりスクを伴う。何と85%の保護者が先生の削減を危惧している。ぜひ学校の当事者である子どもの声を正面から聴くべきだ。

答 丁寧な説明を基に子ども達の声を聞いていきたい。



児童生徒のためには小中別々がよい

## 表彰

埼玉県知事表彰

佐藤秀樹議員

## 入間郡町村議会議長会表彰

教育長（再任）  
佳弘  
鶴ヶ島市大字脚  
昭和34年10月生



人  
事

●議案の審議結果（12月定例会）○は賛成 ×は反対 討は討論 議は議長

## ●議案の審議結果（12月臨時会）

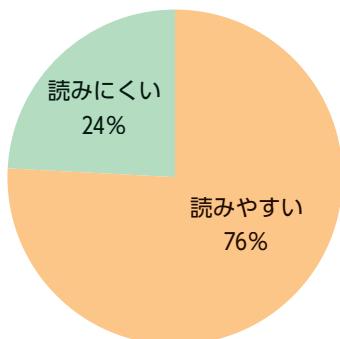
議会だよりに関するアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

頂いた貴重な意見や要望は議員全員と共有し、より良い議会だよりを編集してまいります。

議会だよりは読みやすいですか

読みにくいと答えた方の理由  
(一部抜粋)

- ・行政の課題がはっきり明示されていない
- ・字ばかりだし、堅苦しい
- ・あまり見る気にならないから



## 読みやすいと答えた方の理由 (一部抜粋)

- ・限られた配色を上手く使用している
  - ・他の区市町の議会報告書と見比べて毛呂山町は表題などに視覚的效果があつて見やすいから読みやすい
  - ・グラフ、表、写真などを用いた説明があるので、理解し易い

アンケート回答結果の全容は  
こちらからご確認いただけま



回答数45件

